

気象警報発令時の登下校について

1 登校前の場合

午前7時、または午前8時30分を基準に、地域（阿南市を含む徳島県南部、または生徒の自宅がある地域）の気象警報・避難情報、および通学路の状況で判断します。



2 登校後の場合

登校後に『特別警報』『暴風警報』『警戒レベル4』等が発令された場合、学校長が周囲の気象実況や今後の予測（線状降水帯の発生、河川水位、公共交通機関の運行停止予測等）を総合的に判断し、生徒を下校させます。

登校後およびその他の判断基準



登校後に警報が発令された場合

原則速やかに下校

外が危険(レベル5相当)時は
校内で待機



公共交通機関が不通の場合

学校に連絡の上、自宅待機。
復旧後に登校



保護者による安全判断の優先

通学路が危険と判断した場合は
自宅待機が可能

警戒レベルと生徒が取るべき行動の対応表

警戒レベル	防災気象情報の例	生徒の行動
レベル5相当	特別警報・緊急安全確保	直ちに安全確保(外出禁止・校内待機)
レベル4相当	避難指示・危険警報	全員避難(自宅待機/下校)
レベル3相当	高齢者等避難・警報	避難準備・危険予測は自宅待機

- (1) 学校から下校の指示があった場合は、寄り道をせず、安全な方法ですみやかに下校・帰宅してください。
- (2) 学校から下校することがかえって危険であると判断される場合（警戒レベル5「緊急安全確保」相当の局地的大雨や道路冠水、交通機関の即時不通など）は、学校内での待機（屋内安全確保）に切り替えます。